



～第9回全国和牛能力共進会～ 和牛のオリンピックで 優等賞に輝く

第9回全国和牛能力共進会は、10月11日から14日まで鳥取県で開催され、7月に行われた福島県肉用牛共進会で1等賞を受賞した大内武幸さん（長屋字横峯）と大内征二郎さん（長屋字極楽内）、石川伝晶さん（白岩寺内）の飼育する牛が4頭一組で種牛の部に出場しました。その結果、見事優等賞に輝きました。同共進会は、全国の優秀な和牛黒毛和種が5年に一度、一堂に会してその優劣を競う全国大会で、「和牛のオリンピック」と称される大会です。今回は日ごろの飼育の成果が認められての受賞となりました。

楽しい運動で寝たきり予防！

高齢者の寝たきり予防を目的とした転倒骨折予防教室は、11月6日に公民館糠沢分館で開かれました。健康運動指導士の吉井雅彦先生を講師に、糠沢地区老人クラブ会員の皆さん約30人が参加し、9月から12月までの11回コースで、体操や運動を楽しく行っています。最終日には、歩行の早さや起き上がりなどの生活体力や自立度などを測定し、実施前との成果を診断して、高齢者がいきいきと元気な生活が送れるよう支援を行います。



10月16日放送のNHK福島放送局の番組「はま・なか・あいづ」で、白沢地区のぎんなんが紹介されました。当日は白沢ぎんなん生産組合の皆さんが参加し、ぎんなん畑から生放送され、栽培方法や収穫作業の様子が放送されました。このぎんなんは、粒が大きくまろやかな風味があります。同組合の皆さんが丹精こめて栽培しているもので、遊休桑園解消対策として植栽を始めてから10年になり、首都圏に出荷されています。

ぎんなん畑から生放送 大粒の実を収穫！



本宮市の うまいものをPR

東京都国分寺市の「国分寺市まつり」は、11月4日に国分寺公園で開催され、本宮市からは新鮮野菜やとろろラーメン、焼酎さわらら、本宮納豆、しらさわ宝漬などの特産品が出品され直売が行われました。佐藤市長をはじめボランティアの皆さんが参加して、市の特産品とPRを兼ねた販売を実施しました。当日は晴天に恵まれ、多くの地元のお客さんがお目当ての商品を買い求めていました。

一 研学の道を歩み続けて60年— 本宮第一中学校 創立60周年記念



本宮第一中学校創立60周年記念式典は、11月7日に本宮体育館で開催され、全校生徒や来賓の皆さんら約600人が出席して式に臨みました。はじめに安部光夫校長が「研学の精神のもと夢をかかげ、豊かな人間性を育むため、これからも学校を発展させていきたい」と式辞を述べ、佐々木嘉宏実行委員長が、「先輩から受け継いだ伝統を守り、新たな歴史を作るために力を尽くしていく」とあいさつ。このあと歴代PTA会長と歴代校長に感謝状が贈呈されました。また、式典に先立ち記念事業の一環として学校玄関前に「方位塔」、校門には「校門住所表示板」が設置され、方位塔の除幕式が行われました。式には全校生徒が参加し、代表の生徒会役員10人が除幕を行いました。本宮第一中学校は、昭和22年4月に開校し、同24年に現在の地に移転。これまで約12,800人の卒業生が学び、研学の精神のもと歴史と伝統を受け継いできました。

カメラ散歩 ～まちのホットな話題～

「カメラ散歩」では、皆さんの「ホットで楽しい」話題を掲載しています。皆さんからの情報もお待ちしています。秘書広報課広報広聴係 ☎33-1111(内線223)

災害に備えた、意見交換を開催

～防災・減災フォーラム2007 in 福島～



国土交通省福島河川国道事務所などが主催する防災・減災フォーラム2007 in 福島は、約300人が参加して11月8日にサンライズもみやで開催されました。基調講演のあと、佐藤市長や川名栄本宮市消防団長、伊藤芳雄FMモットコムディレクターの皆さんらがパネリストとなって、「水害発生そのとき…あなたは何を考え、何をしますか!？」のテーマのもとにパネルディスカッションが行われました。過去に本宮地区で発生した水害を検証しながら、水害に備えた環境整備や水害から地域を守るための正確な情報の伝達、災害発生時の各機関の体制などの意見交換が行われ、参加した皆さんは、災害に対する認識を深めていました。